

領域	保健体育（保健）	学年	中 3	単元名	性感染症の予防
ねらい	性感染症について理解するとともに、効果的な予防方法を身に付ける必要があることを理解することができる。				
評価規準	自分の問題として感染症予防の必要性を理解し、将来に向けて責任ある性行動の在り方について理解している。（知識・理解）				
過程	時間	学習内容・活動			指導上の留意点
導入	10	<p>1 性感染症とは何か知る。</p> <p>→性的接触によって感染する感染症</p> <p>→具体的には、性器クラミジア感染症、淋菌感染症、性器ヘルペスウイルス感染症等</p> <p>2 若い世代の性感染症の現状を知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・20～29歳が多く感染している。 ・男性よりも女性の患者が多い。 			<ul style="list-style-type: none"> ・病名、病原体、潜伏期間、主な症状等を教科書で確認する。 ・性器クラミジア感染症報告数（年齢層別）を提示する。 ・若い世代の性感染症の感染率が高いことを資料からとらえさせる。
展開	25	<p>課題：性感染症を予防するにはどうしたらよいのだろう。</p> <p>3 性感染症の予防方法を知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・性的接触をしない。 ・コンドームを正しく使うこと。 <p>発問：性感染症は私たちには関係ないと言えるのだろうか</p> <ul style="list-style-type: none"> ・性的接触の経験があると、二人につながっている人は相当な数になる。 ・知らない間に、相手に感染させてしまう危険がある。 ・病院へ行って検査することも大切なことである。 			<ul style="list-style-type: none"> ・性感染症の病原菌は、感染者の精液、膣分泌液、血液等に多く含まれることに触れる。 ・性感染症は、感染していても発病しない場合や、発病しても自覚症状がほとんどない場合があることに触れる。 ・性的ネットワークの概念図を提示する。 ・この先、自分にも、パートナーにも危険性があることをつかませる。
まとめ	15	<p>発問：この先、将来にわたってどのような行動が大切だろう。</p> <p>① 自分の考えを学習カードにまとめる。</p> <p>② グループで意見を交流する。</p> <p>③ 代表生徒が発表する。</p> <p>④ 今日の振り返りを記入する。</p>			<p>評価規準【知識・理解】</p> <p>自分の問題として感染症予防の必要性をとらえたうえで、将来に向けて責任ある性行動の在り方について理解している。</p> <p>（学習ノート）</p>
<p><配慮事項></p> <ul style="list-style-type: none"> ・実際のコンドームの提示や、装着の仕方を教えることは必要ない。しかし、コンドームの有効性については触れるようにする。 					

保健体育学習カード

____月____日（ ） 3年____組____番 名前_____

単元名	
-----	--

○性感染症とは
 () によって感染する感染症

○主な感染症

病名	性器クラミジア感染症	淋菌感染症	性器ヘルペスウイルス感染症
病原体	※教科書等のデータを基に資料を作成する。		
潜伏期間			
主な症状			

○性器クラミジア感染症報告数（年齢層別）のグラフ

性器クラミジア感染症報告数（年齢層別）のグラフを教科書等のデータを基に資料を作成する。

この先、将来にわたってどのような行動が大切だろう？

今日の授業を振り返って
